

日本生物工学会中部支部では、2023年9月6日から8日に国際交流シンポジウム「Chubu International Symposium for Biotechnology 2023 (CIS-BIO 2023)」を開催いたします。発表分野は生物工学関連全般で、すべての発表は英語で行われます。今後、本シンポジウムは、支部の若手の先生の国際連携活動の起爆剤的な役割を果たす場に育てたいと考えています。今年は、生物工学会大会で開催される国際シンポジウムINTPART-MISCの第二部を兼ねての開催となります。INTPART (International Partnerships for Excellent Education, Research and Innovation) はノルウェー政府の国際交流プログラムで、MISC (Microbial Surface Colonization) は名古屋大学の堀教授、オスロ大学のLinke教授、中国科学院のFan教授が、INTPARTとして実施しているプロジェクトになります。さらに今年は、諸般の事情により、中部支部行事であるSakura-Bio Meetingも兼ねております。皆様のご参加をお待ちいたしております。もちろん、学生の発表も歓迎です。

【共催】INTPARTプログラムMISC、Sakura-Bio Meeting

- **開催日**：2023年9月6日（水）～8日（金）
- **会場**：トヨタ白川郷自然学校 催事ホール・研修室 (<https://toyota.eco-inst.jp/>)
- **参加費**：20,000円

• **プログラム**：

9月6日（水）

14:00～15:00 Opening & Resistration

15:00～17:00 Poster Session

20:00～22:00 Networking

9月7日（木）

10:00～12:00 Poster Session

14:00～17:00 Social program

20:00～22:00 Networking

9月8日（金）

9:00～10:00 Closing

- **参加登録締切**：2023年8月18日（金）正午まで

演題募集

- **発表形式**：ポスター
- **発表申込**：事務局宛に氏名、所属、役職（学年）、発表タイトルをお送りください。メールの件名にはCIS-BIO 2023を含めてください。ただし発表枠に限りがございますので、事前に打ち切らせていただくこともあります。
- **発表申込締切**：2023年8月21日（月）正午まで

問合せ先・参加申込先：

生物工学会中部支部CIS-BIO 2023 事務局
吉本将悟（名古屋大学大学院工学研究科）
E-mail:

[▶中部支部Topへ](#)